



五中だより

府中市立府中第五中学校

校長 伊藤 淳

令和3年4月26日 No.1

よろしくお願いいたします

前任の酒井泰校長に代わりまして、今年度4月に着任いたしました校長の伊藤淳と申します。新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策を講じながら、4月6日の始業式、そして7日には新入生を迎えて入学式が実施され、1年生157人、2年生128人、3年生155人の計440人で、無事に新しい年度をスタートすることができたことを嬉しく思います。新型コロナウイルス感染防止対策の徹底を図りながら、「できない」から「できる工夫」を学校全体で考え、子どもたちの主体性を育み、子どもたちの良さが存分に発揮できる学校づくりに取り組んでまいります。保護者・地域の皆さまのご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

～緊急事態宣言の発令に伴う学校の対応について～

〇府中市教育委員会からの通知文（別紙）に沿って対応してまいります。

～当面の学校行事等について～

〇第1学年保護者会

- ・5月15日（土）に延期をいたします。ただし、緊急事態宣言が15日（土）まで延長された場合は6月2日（水）に再延期いたします。

〇部活動保護者会

- ・中止といたします。全体会で配布予定でした資料はお子様を通じてお渡しします。各部ごとの保護者会については、緊急事態宣言解除後に行います。実施日程は各部顧問よりお知らせいたします。

〇授業公開

- ＊新型コロナウイルス感染症対策のため、当面の間実施をいたしません。

〇運動会（2日間に分けて開催）

新型コロナウイルス感染症対策を講じながら下記のように実施いたします。種目も感染症対策を講じた種目で実施いたします。なお、今後の感染状況によっては、保護者の参観を中止、または延期して実施することもあります。ご了承ください。運動会の詳細につきましては、後日お知らせいたします。

- ＊5月28日（金）個人種目実施日（保護者の参観はお子様の学年のみ1家庭2名まで可）

1～2校時 8：40～10：30 1学年

3～4校時 10：40～12：30 2学年

5～6校時 13：25～15：15 3学年

※種目：100m走、200m走、1000m走、1500m走、縄張り競争
3段立幅跳び

- ＊5月29日（土）学年種目実施日（保護者の参観は1家庭1名のみ可）

8：30～12：00の予定（午前中のみ。お弁当は必要ありません）

※種目：学年種目（1年：台風の目、2年：大縄跳び、3年：大縄跳び）
全員リレー、選抜リレー（各学年男女別）

- ＊運動会パネル（Google formsでの投票を予定）

〇第1学年宿泊学習

- ＊7月14日（水）・15日（木）に延期して実施予定

＊宿泊場所 山梨県 富士緑の休暇村（山梨県南都留郡鳴沢村字ジラゴンノ 8532-5）

※6月に宿泊学習に向けた保護者会を予定しております。

保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

始業式式辞より

選抜高校野球、春の甲子園大会が4月1日に閉会しました。この春休みにテレビで見た人もいるのではないかと思います。

開会式では、宮城県代表の仙台育英高校 島貫 丞（しまぬき じょう）主将が、次のような選手宣誓を行いました。

『この1年、日本や世界中に多くの困難があり、それぞれが大切な多くのものを失いました。答えのない悲しみを受け入れることは、苦しくてつらいことでした。しかし、同時に多くのことを学びました。当たり前だと思う日常は、誰かの努力や協力で成り立っているということです。

感謝 ありがとうございます。これは出場校全ての選手、全国の高校球児のおもいです。

感動 喜びを分かち合える仲間とともに、甲子園で野球ができることに感動しています。

希望 失った過去を未来に求めて。希望を語り、実現する世の中に。

そして、この3月で東日本大震災から10年となりました。

日本、世界中に多くの協力や支援をいただき、仲間に支えられながら困難を乗り越え、10年前、あの日見た光景から想像できないほどの希望の未来に復興が進んでいます。

これからの10年。私たちが新しい日本の力になれるように、歩み続けます。

春はセンバツから。穏やかで鮮やかな春、そして1年となりますように。』

感謝・感動・希望、そして、未来へ。苦しい中でも、希望を見だし進んでいく力強さを感じました。それは、目の前にいる五中生の皆さんも同じです。

選手宣誓の中に「当たり前だと思う日常は、誰かの努力や協力で成り立っている」という言葉がありました。

「努力」って意味はなんですか？

「協力」って意味はなんですか？

よく使われる言葉ですが、意味を調べた人はあまり多くないのではないかと思います。

そこで、調べてみました。

「努力」とは、ある目標のために力を尽くして励むこと

「協力」とは、目標に向かって心を合わせ努力すること

とありました。

目標があってこそその言葉だということがわかりますね。

今年、皆さんはどのような目標を立てますか？

「力を尽くして励むこと」

「心を合わせ努力すること」

ぜひ、この2つを意識して考えてみてください。

明日入学してくる1年生とともに、この1年を、鮮やかな1年にしていきましょう。

入学式式辞より

157名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。府中第五中学校へようこそ！

新入生の皆さん、今日からいよいよ中学校生活が始まります。

この府中第五中学校で、夢や希望を叶える土台を築くことができるように、しっかり「学び」ましよう。

みなさんの先輩である2・3年生はこの入学式には出席をすることができませんでしたが、新入生の皆さんが、気持ちよく中学校での「学び」のスタートを切れるようにと「思いやり」をもって、

昨日、この式場や教室、そして、学校内外を整美してくれました。2・3年生の先輩たちも皆さんとともに生活をすることを楽しみにしています。

新入生の皆さん、正面に向かって左側に掲げてある大きな縦の額を見てください。

そこには『自己発見』という言葉が書かれています。この言葉は本校の校訓です。校訓とは、行動の目標や向かうべき方向を示したものです。

『自己発見』とは、「自分らしさ」を発見することであり、「自分のよさ」を伸ばし、「弱さ」を克服し、つらい体験や苦しい体験を乗り越えて、真の意味で強く、そして優しい人に成長してほしいという願いを表しています。府中第五中学校で学ぶ最も大切なことです。

中学校は、「大人になる練習」をする学校です。それは、3年後に皆さんは義務教育を終了するからです。卒業までに、働くことができる力、上級学校に進学できる力などをつけるために、この『自己発見』の校訓のもと、「大人になる練習」を積み重ねて、これからの社会をつくっていくことができる人となってくれることを願っています。

そこで、入学のお祝いに私から皆さんに大切にしたいことを2つお話しします。「学び」と「思いやり」についてです。

まず、「学び」についてです。

学校には教科の学習をはじめとして行事や部活動、委員会活動など、さまざまな経験をする「学び」の場面があります。経験は、何が正しくて、どう行動すれば良いのかを判断する材料となります。五中でたくさんの経験をし、「この時はどうすれば良いのか」「こう行動することが自分にとっても、周りにとってもいい方に向く」という判断や大事な決断ができる「大人になる練習」をしていきましょう。もちろん、うまくいくことばかりではありません。ときには失敗することもあるでしょう。それも学びなのです。失敗を人のせいにせず、「ごめんなさい」と素直に自分の非を認め、改善につなげることで、「失敗も大切にすること」が大人になるための練習の「学び」です。『自己発見』に向けて、この五中の生活の中で多くのことを「学び」、全員で成長していきましょう。

次に「思いやり」についてです。

「思いやり」の大切さは、皆さんを含めて誰でも分かっています。しかし、その「思いやり」を相手に判るように、また、伝えるように形や行動に示すことについては、どうでしょうか？

10年前の2011年3月11日、東日本大震災が起きた際、ほとんど毎日、テレビのCMで流れていた、詩人で作詞家の宮澤章二（みやざわ しょうじ）さんの作った「行為の意味」という詩があります。

『「心」は誰にも見えないけれど、「ころづかい」は見える。「思い」は見えないけれど、「思いやり」は誰にでも見える。その気持ちをカタチに。』

今年の3月、都立農業高校前で、信号が青に変わるのを待っていた時のことです。バスのクラクションが聞こえました。見ると、お年寄りの方が横断歩道を渡る途中で信号が赤になってしまったようで、そのお年寄りの方の横には、手でバスを制止しながら付き添っている高校生の姿がありました。渡り終えるとその高校生はそのまま行ってしまいましたが、その「思いやり」のある行動に、とても温かい気持ちになりました。

「行為の意味」の詩の最後の一節にはこう書かれています。

あたたかい心が あたたかい行為になり
やさしい思いが やさしい行為になるとき
「心」も「思い」も、初めて美しく生きる
それは 人が人として生きることだ

他の人と「思いやり」のキャッチボールができることが「大人になる練習」です。「あたたかい心」や「やさしい思い」が伝わる行為・行動をしていきましょう。

この府中五中で大人になるための練習である「学び」と「思いやり」を積み重ね、『自己発見』に向かい、三年後、皆さんが義務教育を終了する時には、地元の府中だけでなく、東京都、日本、そして世界に視野を広げて、頭でわかるだけでなく、自分の、そして周りの人々に力となる人材となって卒業することを願っています。